

平成23年度第21回役員会議事要旨

日 時 平成23年12月6日（火）10時00分～11時30分
場 所 事務局中会議室
出席者 遠藤，倉知，丹羽，山口，畑中，広瀬，鹿野
(オブザーバー) 平井，井上，武山，山森，服部

議 事

1 議事要旨の確認

学長から，平成23年度第20回役員会議事要旨（11月29日開催）について，今回（第21回）の役員会議事要旨と併せて次回役員会で確認願いたい旨の説明があった。

2 審議事項

（1）中期目標・中期計画の変更について

倉知理事から，平成24年4月からの大学院医学薬学教育部及び大学院理工学教育部にかかる改組（専攻の設置・廃止）及び入学定員の改訂に伴う中期目標・中期計画の変更について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し手続を進めることとした。

（2）医薬理工系大学院博士課程の入学料免除について

倉知理事から，医薬理工系大学院博士課程の入学料免除について説明があり，審議の結果，大学院の活性化を速やかに進めること及び定員充足のための抜本的な見直しを図ることを前提に，定員充足対策の一環として大学院博士課程の入学料免除申請者のうち免除基準適格者の全員を全額免除することとした。

ただし，実施期間は，平成24年度から平成26年度までの3年間とし，平成24年4月入学者については，平成23年度予算による対応が必要なため，部局の経費負担により実施することとした。

（3）教員の補充について

畑中理事から，大学院医学薬学研究部（医学）1件及び大学院理工学研究部（工学）1件の教員の補充申請内容について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，教育研究評議会へ付議することとした。

（4）公的研究費の不適切な経理に関する調査結果について

畑中理事から，文部科学省から通知のあった「研究機関における公的研究費の適正な執行等のための取組の徹底について」に基づき実施した公的研究費の不適切な経理に関する調査結果について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

3 報告事項

(1) 全学委員会等の報告について

① 平成23年度第3回国際戦略本部会議

畑中理事から、平成23年度第3回国際戦略本部会議（持ち回り）の議事概要について報告があった。

(2) 平成23年度第2回学長選考会議について

総務部長から、平成23年度第2回学長選考会議（11月29日開催）の議事概要について報告があった。

(3) 教員の補充について

学長から、教員補充の選考結果1件（大学院医学薬学研究部（医学）1件）について報告があった。

(4) 富山労働基準監督署の指導票について

附属病院長から、9月27日に実施された富山労働基準監督署による労働条件等調査結果に基づく指導票について、11月29日に富山労働基準監督署へ提出した改善報告書の報告があった。

(5) 医療訴訟について

附属病院長から、交通事故の被害者が本学と事故の加害者に対し、損害賠償を求めて富山地方裁判所に提訴したことの報告があった。

また、法人化前からの承継事案の控訴審判決結果について報告があり、上告等については弁護士と附属病院の協議結果を踏まえ学長決裁で対応することとし、役員会には後日報告したい旨の説明があった。

4 その他

(1) 各部局長等とのヒアリングの実施について

倉知理事から、各部局長等とのヒアリング日程等について説明があった。

(2) 大学を拠点とした特区構想に係るアンケートについて

学長から、大学を拠点とした特区構想に係るアンケートについて、各担当での検討依頼があった。

(3) 国立大学協会臨時学長懇談会について

学長から、12月5日に開催された国立大学協会臨時学長懇談会の議事概要について報告があった。

(4) 発見された未登録の核燃料物質に係る調査結果報告書について

畑中理事から、発見された未登録の国際規制物資（硝酸トリウム）の入手等経緯の調査及び全学一斉点検調査の実施結果について説明があり、12月8日開催予定の放射線安全委員会で審議の上、文部科学省へ報告書を提出する旨の説明があった。

(5) その他

① 学長から、学部教授会への学長及び理事のオブザーバー出席について提案があった。

② 学長から、全学的な委員会等の議事要録の役員会への提出依頼について説明があった。

また、各部局長等の同意が得られた場合は、学長宛に学部教授会等の議事要録の提出をお願いしたい旨の説明があった。

○ 次回役員会は12月20日（火）10時00分から開催

以 上